

令和元年10月27日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

宮城野選挙区
宮城県選挙管理委員会



市民連合のみやぎ推薦 日本共産党
大内真理
おおうち まり

防災・減災のまちづくり 公的支援の抜本的強化を

被災に遭われた皆さんに心よりお見舞い申し上げます。「だれ一人取り残さない」「防災・減災の『住み続けられるまちづくり』を一緒に実現します。お悩み・ご要望をお聞かせください。」

子育て真っ最中41歳 願い実現へ行動します！

公費1兆円投入で 国保料値下げ

来年の夏が来る前に 県立高校にエアコン

こども医療費 高3まで無料に

少人数学級を全学年で

財源はあります！
すぐに使える県の積立金 700億円超
ほんの一部を使えば実現できます。
大内真理は公約の財源を責任もって
しめています。

消費税5%へ減税 命の水を守ります 水道民営化 女川原発再稼働とめる

人権をないがしろにする安倍政権、自民・公明政治に、県民の立場でキッパリ対決します。

ともに
頑張ります
仙台市議 参院議員
高見のり子 石垣のりこ

大内真理への1票は野党の連合政権つくる力

田子3丁目在住。福祉施設長の夫と一男（10歳）。厚生労働省元事務官。日本防災士資格取得。河北警道展3年連続入選。福島県生まれ。



未来をつくる実現力！

現場第一主義 実績 No.1 の庄子けんいち

詳しくはコチラをご覧ください



ホームページ



庄子けんいち

公明党公認

虐待から子どもを守るため 児童相談所に警察官の常駐を拡大！

今年4月から、新たに県内2カ所の児童相談所に警察官が常駐。迅速な保護に対応しています。

被災した高校生に奨学金を創設！

東日本大震災で被災した高校生の就学支援へ“実質返還不要”の奨学金(年間24万円)創設に取り組み、2011年9月に実現。これまでに延べ42000人に給付。

庄子のお約束

- 車の運転ミスを防止する安全運転サポート装置を普及するため、購入・装着への補助制度をつくります。
- ゲリラ豪雨に備え、河川の土砂や支障木の撤去を加速します。
- 仙台医療センター跡地を文化・芸術のエリアとして活用します。
- 児童相談所の職員を増員し、警察との連携を強化します。

七北田川、吉田川の整備を促進！

国交大臣や県に要望を重ね、七北田川(田子から岩切にかけて)の土砂撤去や堤防整備を推進。吉田川も大規模改修に着手しました。

#8000(こども夜間安心コール)と #7119(おとな救急電話相談)導入！

夜間や休日の病気やケガに対する電話相談事業を創設。救急車出動の適正化にもつなげました。

庄子けんいち【防災士】プロフィール

昭和38年2月 仙台市生まれ。岩切小・中学校、仙台育英高校卒業。東北学院大学経済学部卒業後、広告代理店に16年勤務。平成15年宮城県議会議員(宮城野区)初当選。現在4期目。宮城県議会建設企業委員会、文教警察委員会、環境生活委員会、保健福祉委員会で委員長を歴任。●主な役職 県社交飲食業生活衛生同業組合顧問、県ソフトテニス連盟顧問、県スポーツチャンバラ協会顧問、仙台育英学園ソフトテニス部OB会会長●党役職 県本部代表、宮城野総支部長 妻、一女、姉、実母の5人家族 宮城野区岩切在住

皆さまと力を合わせて、ともに歩んできた4年間×365日。 より良い宮城の実現に向い、ともに力を合わせて

さあ、つぎへ



- 地域医療の機能充実
- 医師・看護師・介護職 不足の解消への取り組み
- いじめのない教育環境の創出と 子育て支援策の充実
- 社会保障制度の充実
- 低所得世帯の生活・教育などの 福祉施策の取り組み



- 震災復興の完遂と広域防災拠点の 早期整備
- 新たな防災・減災対策
- 児童虐待の根絶と子供たちの 安全への取り組み
- 生活環境保全・交通安全・特殊犯罪 未然防止など治安対策
- 地球温暖化ガス対策
- SDGs(エス ディ ジーズ)を県政に反映・ 達成させる取り組み



- 観光資源の整備・拡大 人口減少対策
- 「食材王国みやぎ」を活かす地元産業の振興
- インバウンド拡大に対する積極的な取り組み
- 中小企業・小規模事業者対策
- 企業・先端産業の誘致・整備による雇用創出・ 人材交流への取り組み
- 交通・輸送インフラの機能強化と新たな観光 交流人口拡大への取り組み



石川光次郎

自民党公認

石川光次郎の役職

自民党宮城県連 幹事長
宮城県トライアスロン協会 会長
北朝鮮に拉致された日本人を救出し 支援する宮城県議の会 副会長
鶴ヶ谷少年野球連盟 副会長
宮城県ラグビーフットボール協会 参与

宮城県サッカースポーツ少年団協議会 顧問
宮城県スポーツ少年団野球競技会 顧問
仙台塩釜港振興会 相談役
仙台駅東口商工業協会 顧問
宮城県重症心身障害児・者を支援する会
なかの伝承の丘保存会 顧問 …など

石川光次郎のプロフィール

昭和42年 仙台生まれ
昭和62年 仙台第三高等学校卒業 ラグビー部
平成2年 東北学院大学 経済学部 二部経済学科卒業
平成8年 衆議院議員中野正志 公設第一秘書
平成17年 宮城県議会議員に初当選 現在4期目

令和元年10月27日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

宮城野選挙区
宮城県選挙管理委員会

- ① **消費税増税10%? 増税をする前にやるべきことがあるだろう! 議員報酬2割カット必ず実行!**
 ▶景気は厳しく、増税は凍結すべき! 国民に負担をお願いする前に、まずは議員が身を切るべきです。増税批判だけでは無責任です。
 ▶身を切る改革を私1人でも実行するため、任期中の議員報酬から1000万円以上を選挙区外の被災地へ自主的に寄付します。必ずやります!
- ② **県議会議員の給料明細を大公開! 徹底した行財政改革!! 県議選と仙台市議選の統一を!**
 ▶県政への関心を高め、行財政改革に繋げる為、県議会議員の給料明細を県政報告ビラ等で自主的に公開します。
 ▶宮城県バージョンの統一地方選挙を実施して、税金の無駄の削減と、選挙負担の削減をすべきです。選挙の分散は無駄です!
- ③ **保守系でも脱原発! 県内の未活用土地等を活かして再生可能エネルギー100%へ!**
 ▶福島事故で安全神話が崩れた今こそ、脱原発へ方向転換すべきです。被害を受け易いのは選挙権のない子供達です。
 ▶現実的な脱原発実現のために、世界的に大幅にコストが下がってきた再生可能エネルギー100%を目指します。
- ④ **人口減少は大問題! 積極的な子育て支援と健康寿命を延ばし、少子高齢化対策を!**
 ▶高齢者の健康寿命を延ばす支援を行い、宮城県を健康寿命先進県へ! 中小企業で高齢者活躍の機会を作り高齢者所得UP!
 ▶女性だけに子育ての負担をかけるはいけません! 3児の父だからこそ実感、妊娠期からの早い、積極的な子育て支援で女性の負担軽減を!
- ⑤ **考え方の異なる共産党から最後の議席を奪還するには保守系の堀内が勝つしかない!**
 ▶自民・公明・旧民主党の上位3議席、残る最後の1議席を共産党と保守系無所属の堀内が争う状況。大変厳しい戦いです。
 ▶天皇制に否定的で、自衛隊の解消や日米安保廃棄を将来的展望として掲げる共産党でいいのか?それでは国や県の安全は守れるのか?



無所属
堀内
のりみつ
43歳

堀内のりみつ プロフィール 1976年生まれの43歳 5才・8才・11才の3児の父 宮城野区生まれ、宮城野区育ち 清水幼稚園卒園、原町小学校、 高砂小学校を経て田子小学校卒業	高砂中学校を経て田子中学校卒業 東北学院榴ヶ岡高等学校卒業 法政大学経済学部卒業 日本通運株式会社 (仙台支店配属 宮城野区内勤務)	ローム株式会社勤務 (日経優良企業ランキング [PRISM] で 第10回迄のうち3度も1位の優良企業) 現在 未来テクノス株式会社 代表取締役社長 (会社所在地も宮城野区)	※中小企業経営者として10年以上の経験と実績! ※親族に政治家はおらず、政治家秘書もしていません。 政治を変えるには「政治ムラ」の視点ではなく 「民間の視点」「県民の視点」が必要です。 ※東盛幼稚園・東盛マイトリート園PTA会長 宮城カエル(変える)
--	--	---	--

私達も坂下やすこさんを応援しています!

飯室勉 (いいむろつとむ/NPO仙台ダルク代表)
 小野瀬裕義 (おのせひろよし/あいコープ前理事長)
 渡辺公一 (わたなべこういち/元仙台市議会副議長)
 斎藤さえこ (さいとうさえこ/坂下やすこ後援会長)



- ブレない目線で、
県民第一の政治
- 実績 これまでの
- 外国人労働者の権利と生活しやすい対策強化
 - 東日本大震災在宅被災者検討会議を設置
 - 風力発電導入などの補助や相談の対応強化
 - 「みやぎ心のケアセンター」を国の補助終了後も継続
 - 性暴力被害者へのネットワーク型の相談支援センターの実現
 - 精神医療センターの24時間救急体制と医師の増員
 - 高校に期日前投票所の設置、高齢者の投票への配慮
 - 投票所における性的少数者 (LGBTQ+) への人権の尊重

お年寄り、障がいのある方、
病気の方、生活が大変な方、
地域に暮らす小さな声を全身で受け止めたい。
私は、弱い立場の人や自分らしく生きるのが困難な方が
幸せと感じる宮城に、ブレない目線で働きます。

坂下やすこ

- 6つの政策
- 県民のひとりひとりが
幸せな"みやぎ"に!
- ① 県民の心の健康
精神医療センターの建て替え建設促進
メンタルケア政策の推進+24時間対応救急外来の充実
リハビリ施設を含めた個室病床の増設
 - ② 原発から自然エネルギーへ
女川原発を廃炉へ
太陽光・地中熱など、多様な自然エネルギー促進
 - ③ 復興に向けたきめ細やかな政策
在宅被災者の支援
災害公営住宅の支援の継続
 - ④ 働く環境の整備
待機児童の解消と保育環境の充実
パワハラ・セクハラを解消する職場環境の推進
最低賃金の底上げ
 - ⑤ 子どもの権利を守り、豊かな教育
虐待対策、児童相談所の充実と職員の資質向上
カウンセラーとソーシャルワーカーの増員
 - ⑥ 多様性のある開かれた未来へ
障がい者・外国籍の人たちと共に支え合う地域に
LGBTQ+などのマイノリティの差別解消



さかした
坂下やすこ
無所属

プロフィール
坂下やすこ
 (坂下康子・さかしたやすこ)
 1959年2月27日、石巻市生まれ。石巻女子高、宮城学院女子短期大学を卒業。その後、インドやスリランカ、北米や中南米を旅してまわる。代議士秘書などをを経て、1991年に宮城県議会議員に立候補し、初当選。以降、7期連続当選(宮城野区)。メンタルケア政策の推進や復興政策の継続など、ひとりひとりが溢れることなく幸福に暮らせる社会を目指し、一貫して県民の目線で議会活動を行っている。行政書士。

10月27日(日)は、

宮城県議会議員一般選挙の投票日です。

◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。
(10月26日(土)まで)

◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

宮城県選挙管理委員会 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県庁内

